

月次レポート(2024年6月度)

2024年6月30日

AED型式：AED-3100

製造番号：00240217

一ヶ月間の点検結果を報告いたします。

点検結果等報告事項

株式会社○○○○様

問題なくスタンバイできております。

AED情報

対応状況	バッテリ残量	バッテリ廃棄期限	パッド期限	温度	故障	リモート監視端末
監視中	91%	29/04/17	26/05	26°C	なし	正常

点検結果

日	月	火	水	木	金	土
						1
						✓ ■
2	3	4	5	6	7	8
✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■
9	10	11	12	13	14	15
✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■
16	17	18	19	20	21	22
✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■
23	24	25	26	27	28	29
✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■	✓ ■
30						
	✓ ■					

AED通信



AEDの使用が一般市民に認可され20年

突然の心停止からの救命にはAEDによる迅速な電気ショックが不可欠です。日本で市民がAEDを使うことが出来るようになり20年が経過しました。多くの市民がAEDという言葉を知り、街中に多くのAEDを見かけるようになりました。しかし、いまだに倒れるところを目撃された心停止の方に対してAEDを使って電気ショックがなされる割合はわずか4%に過ぎません。

AEDが現場にあれば、AEDが電気ショックの必要性を判断し、救命処置をサポートしてくれます。もっと多くのケースにAEDが使用され、もっと多くの命が救われる社会を目指して。単なる知識ではなく、救命のための行動を起こすことの大切さをみんなで考え、広げるために。救命のための最初のアクションである『AEDを呼ぶこと』をAED20周年を記念した取り組みのキャッチコピーにしました。

(AED20周年記念企画実行委員会より)